

令和7年度自己評価シート 総括表

市町村名	南種子町	連絡先（TEL）	0997-26-1111	担当者名	日高	※青色セルに入力してください！
------	------	----------	--------------	------	----	-----------------

第9期 計画開始前	現状	見える化システム、保険者シート等に基づく地域分析結果等	介護予防事業の推進及び総合相談事業の実施により適切な認定申請に繋がっているため認定率は全国平均・県平均より低い傾向にあり、認定者数及び給付費も緩やかに減少している。
	課題	R5自己評価等を踏まえた課題等	給付費は減少傾向になるが、短期入所生活介護・小規模多機能居宅介護・地域密着型通所介護の給付月額及び利用回数等が全国平均・県平均より大きい傾向にある。そのため、主任介護支援専門員等の専門職が加わったチームによるケアプランの点検を多く行い、介護支援専門員とともに適切なケアプランとなっているか検証確認し、個々の受給者に対し真に必要なサービスの提供をすることで給付の適正化を図ることが必要。

[illegible]

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	南種子町
------	------

取組目標・重点施策等		評価		
要介護認定の適正化		A		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
適正かつ公平な要介護認定等の確保を図るため、認定調査票等の点検を行います。 全国統一の基準に基づく調査を実施するため、職員と認定調査員を対象とした研修会受講等や審査会委員についても審査会の判定を平準化するため、研修会受講等を行います。				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
①認定調査票の点検件数	①全件	全件	全件	-
②	②			-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
4 取組と実績を踏まえた課題				
調査内容について、基本調査(項目・群)、特記事項、主治医意見書に矛盾がないかを書面又は訪問等で点検している。認定調査票及び主治医意見書は、事前に全て点検を行うことで、審査判定の適正化が図られている。 研修会の受講により、スキルと統一基準への理解が向上した。				
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)				
調査内容について、基本調査(項目・群)、特記事項、主治医意見書に矛盾がないかを書面又は訪問等で点検する。認定調査票及び主治医意見書は、事前に全て点検を行うことで、審査判定の適正化を図る。 審査会の判定を平準化するため研修会の受講等を行いスキルアップを行っていく。				

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	南種子町
------	------

取組目標・重点施策等			評価	
ケアプランの点検			A	
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
第三者が点検及び支援を行うことにより、介護支援専門員の「気づき」を促すとともに「適切なケアマネジメント」の実践に向けた取り組みを行うため、地域包括支援センターの主任介護支援専門員と連携して、ケアプランの確認検証に取り組みます。				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
①ケアプラン点検件数	① 20件	36件	45件	-
②	②			-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
4 取組と実績を踏まえた課題				
地域包括支援センターの主任介護支援専門員と連携して、ケアプランの確認検証に取り組んだ。 第三者チェックにより、ケアマネージャーの課題認識力が向上し、ケアプランの質が改善。 地域包括支援センターとの連携で、迅速なフィードバック体制が整い、支援が強化された。				
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)				
引き続き、地域包括支援センターの主任介護支援専門員と連携して、ケアプランの確認検証に取り組む。 第三者評価を継続し、ケアマネージャーのスキル向上を促進する。 連携を強化し、検証結果を共有する場を設け、ケアプランの改善を支援する。				

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	南種子町
------	------

取組目標・重点施策等			評価		
住宅改修の点検			A		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)					
受給者の状態に応じた住宅改修を提供するため、住宅改修前の施行前に書面審査等を実施し、業者への聞き取りや訪問調査等を行い、給付費の適正化に取り組みます。					
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)					
項 目	数値目標	実績値			
		R 6	R 7	R 8	
①住宅改修等の点検件数	① 20件	21件	21件	-	
②	②			-	
③	③			-	
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)					
4 取組と実績を踏まえた課題					
現場での全件調査が難しいため、住宅改修前の施行前に書面審査等を実施し、業者への聞き取りや必要に応じ訪問調査等を行い、給付費の適正化に取り組んだ。 書面審査と訪問調査により、住宅改修の質が向上し、受給者の満足度が高まった。 業者への聞き取りを通じて、給付費の適正化が実現し、予算の無駄が減少した。					
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)					
現場での全件調査が難しいため、引き続き、住宅改修前の施行前に書面審査等を実施し、業者への聞き取りや必要に応じ訪問調査等を実施し、給付費の適正化に取り組む。 さらに詳細な事前審査を行い、改修の精度を向上させる取り組みを継続する。 業者とのコミュニケーションを定期化し、情報共有を強化して給付費の効率化を図る。					

「第6期鹿児島県介護給付適正化プログラム」の進捗状況について

第9期高齢者保健福祉計画のうち、介護給付適正化事業に係る目標として、
 ・ 帳票を活用したケアプラン点検
 ・ 専門職による住宅改修の施工前点検の体制構築
 があります。
 以下の点について、R8年3月末時点の状況を教えてください。

1 ケアプランの点検

(1) 点検の人員体制について（人数、職種）

1 事務職員（常勤）	1	人	6 介護支援専門員（常勤）		人
2 事務職員（非常勤）		人	7 介護支援専門員（非常勤）		人
3 保健師（常勤）		人	8 主任介護支援専門員（常勤）	1	人
4 保健師（非常勤）		人	9 主任介護支援専門員（非常勤）		人
5 その他		人	合 計	2	人

(2) 点検を実施する事業所の選定等に当たり、国保連の有効性が高いと見込まれる帳票※を活用している。

1 活用した 2 活用しなかった

(3) 点検対象の事業所の選定方法（(2)の回答が2の場合）

(4) プランの抽出条件（例）新規プラン、第二号被保険者についてのプラン

・ 住宅改修、福祉用具購入・貸与のプラン

・

・

(5) サ高住や有料老人ホーム等入居者のケアプラン点検実施

1 実施した 2 実施しなかった

(6) (5)で1を選択した場合は実施しての効果を記載ください。

(7) (5)で2を選択した場合は実施しなかった理由や課題を記載ください。

対象件数が少ないため

2 住宅改修等の点検

(1) 専門職による住宅改修の施工前点検体制の構築状況

1 構築できている 2 構築できていない

(2) 上記(1)で1を選択した方は体制について記載してください（人数、職種）。

1 理学療法士		人	4 建築士等の有資格者		人
2 作業療法士		人	5 福祉住環境コーディネーター		人
3 保健師		人	6 介護支援専門員	1	人
			7 その他（ ）		人

(3) (1)で1を選択した場合は実施しての効果を記載ください。

利用者の状況やニーズに基づいた最適な改修プランが作成され、無駄のない効果的な改修が実施される。
 必要な改修内容が明確化されることで、不必要な工事を避け、限られた予算内で最大の効果を引き出す。
 施工前に問題が特定され、事前に解決策を講じることで、施工後のトラブルや追加工事の必要性が減少する。

(4) (1)で2を選択した場合は実施しなかった理由や課題を記載ください。

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援、介護予防・重度化防止)

市町村名	南種子町
------	------

取組目標・重点施策等		評価		
福祉用具購入・貸与調査		B		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
受給者の状態に応じた福祉用具を提供するため、国保連合会の介護給付適正化システムを活用し、効果等が期待される帳票を優先して調査し、介護給付の適正化に取り組みます。				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
①福祉用具購入・貸与点検	① 10件	9件	24件	-
②	②			-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
4 取組と実績を踏まえた課題				
訪問調査が難しいため、国保連合会の介護給付適正化システムを活用し、効果等が期待される帳票を優先して調査し、介護給付の適正化に取り組んだ。				
5 課題を踏まえた今後の取組、改善策 (R8年度)				
訪問調査が難しいため、国保連合会の介護給付適正化システムを活用し、効果等が期待される帳票を優先して調査し、介護給付の適正化に取り組む。 介護給付の効率化とコスト削減に努めながらも、適切な福祉用具選定や利用者の満足度向上にもつなげる。				

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	南種子町
------	------

取組目標・重点施策等		評価		
医療情報との突合		A		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
国保連合会の介護給付費適正化システムより出力される給付実績等の帳票を活用し、効果的・効率的に事業を実施するため、効果等が期待される帳票を優先し点検を行います。				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
①医療情報との突合点検	①全件	全件	全件	-
②	②			-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
4 取組と実績を踏まえた課題				
国保連合会との連携、帳票等を用いた点検により、適正なサービスの提供を図ることができた。 医療情報を保有している係と連携をとり、確認を要する点については、確認をした。				
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)				
国保連合会からの帳票等を確認を行い、医療と介護の重複請求の排除や請求誤りの早期発見を図る。 確認が困難なものについては、サービス事業所・ケアマネージャー・医療情報を保有している係に確認し、 適正なサービス提供及び点検結果を分析しさらなる効率化を目指す。				

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	南種子町
------	------

取組目標・重点施策等			評価		
縦覧点検			A		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)					
国保連合会の介護給付費適正化システムより出力される給付実績等の帳票を活用し、効果的・効率的に事業を実施するため、効果等が期待される帳票を優先し点検を行います。					
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)					
項 目	数値目標	実績値			
		R 6	R 7	R 8	
①縦覧点検の件数	① 全件	全件	全件	-	
②	②			-	
③	③			-	
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)					
4 取組と実績を踏まえた課題					
複数月にまたがる介護報酬の支払状況やサービスの整合性などの点検を行った。 効果的な帳票を優先して点検し、不適切な給付を未然に防げた。					
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)					
国保連合会から提供される、複数月の明細書の算定回数や事業所間等の給付の整合性を確認するための縦覧チェック一覧表をもとに、給付状況等の確認を行い、疑義のある内容については過誤調整を行う。 算定期間・回数等やサービス及び事業所間の整合性の確認を図り、誤った請求などを改め適正な給付の確保・介護給付の精度向上と無駄削減を目指す。					

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	南種子町
------	------

取組目標・重点施策等		評価		
給付実績の活用		E		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
①給付実績を会議等への資料に活用する	①	-	-	-
②	②			-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
4 取組と実績を踏まえた課題				
給付実績データを活用して, 各種会議等や個別の問題に対応するために必要な分析を行う必要がある。				
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)				
会議等の必要なときに, 各種資料の作成データとして活用する。				

<第9期介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート>
(自立支援, 介護予防・重度化防止)

市町村名	南種子町
------	------

取組目標・重点施策等		評価		
給付費通知		E		
1 第9期計画における具体的な取組 (第8期の課題を受けて第9期計画で設定した取組及びR5自己評価を踏まえて見直した取組)				
計画にて取組予定なし				
2 取組の数値目標及び実績 (R7年度末時点)				
項 目	数値目標	実績値		
		R 6	R 7	R 8
① -	① -	-	-	-
②	②			-
③	③			-
3 その他実績 (R7年度末時点) (2の数値目標の他に今回の自己評価に用いた取組とその実績)				
4 取組と実績を踏まえた課題				
実施していない				
5 課題を踏まえた今後の取組, 改善策 (R8年度)				
取組予定なし				